



様式第1号（第5条関係）

令和5年7月12日

世羅町長 様

申請者

団体住所 世羅町黒淵3-2

団体名 津久志地区振興会連絡協議会

代表者氏名 大田 哲司



令和6年度世羅町元気な地域づくり応援事業プロジェクト認定申請書

つぎのとおり世羅町元気な地域づくり応援事業のプロジェクト認定を受けたいので、世羅町元気な地域づくり応援事業補助金交付要綱第5条第1項の規定により、関係書類を添えて申請します。

1. プロジェクト名称

天然芝でサッカーイベントをやろう！part.2

2. 補助対象事業費

800,000 円

3. 目標金額（補助金交付希望額）

800,000 円

4. 成立金額（事業の実施に最低限必要な補助金額）

400,000 円

5. 添付書類

- (1) 事業計画及び収支予算書
- (2) 団体の規約又は定款
- (3) 事業位置図・事業実施場所写真
- (4) 団体の構成員名簿
- (5) 団体の決算書・総会資料
- (6) 見積書（又は設計書）
- (7) 図面

次の点について了解のうえ申請してください。了解された場合は☑してください。

☑この認定申請は、プロジェクトの実施を希望する年度の前年度に行うものです。

認定申請と同一年度にプロジェクトを実施することはできません。

☑年度はプロジェクト実施年度を記入してください。

☑この認定申請書等は、ふるさと納税の募集等のため、世羅町ホームページに公開します。

事業計画及び収支予算書

1. 申請団体の概要

①団体名	津久志地区振興会連絡協議会		
<input checked="" type="checkbox"/> 団体の規約又は定款を添付してください。			
②団体の代表者	大田 哲司		
③代表者住所、連絡先			
事務局連絡先 (送付先)			
<small>*連絡先等が異なる場合には記載してください</small>			
<input checked="" type="checkbox"/> 代表者及び事務局の住所・連絡先は公開しません。黒塗りとします。			
④設立 (発足) 年月	平成 16 年 3 月 14 日		
⑤構成員	会員数	500 名	うち町民
	スタッフ	3 名	500 名
<input checked="" type="checkbox"/> 構成員名簿を添付してください。(構成員名簿は公開しません。)			
<input checked="" type="checkbox"/> 5人以上で構成される団体が補助対象団体となります。			
<input checked="" type="checkbox"/> 町内に住所を有する者が構成員 (会員) に複数名必要です。			
⑥設立目的・趣旨	地域住民の自治能力の向上と津久志の発展および活性化を図るため設立。		
⑦主な活動分野 (特定非営利活動分野から3つ以内でチェックを入れてください)	<input type="checkbox"/> ①保健・医療・福祉 <input checked="" type="checkbox"/> ④文化・芸術・スポーツ <input checked="" type="checkbox"/> ⑦地域安全 <input type="checkbox"/> ⑩男女共同参画社会 <input type="checkbox"/> ⑬科学技術 <input type="checkbox"/> ⑯消費者保護	<input type="checkbox"/> ②社会教育 <input type="checkbox"/> ⑤環境保全 <input type="checkbox"/> ⑧人権・平和 <input type="checkbox"/> ⑪子ども健全育成 <input type="checkbox"/> ⑭経済活動 <input type="checkbox"/> ⑰その他 ()	<input checked="" type="checkbox"/> ③まちづくり <input type="checkbox"/> ⑥災害救援 <input type="checkbox"/> ⑨国際協力 <input type="checkbox"/> ⑫情報化社会 <input type="checkbox"/> ⑮職業能力開発・雇用機会拡充
⑧過去1～2ヵ年の主な活動実績、年間事業規模、今後の取組み予定	(一昨年度) ・津久志地区体・夏まつり・文化祭・敬老会の運営など (R3 年度は新型コロナウイルス感染症の影響により実施されず) 過去も年間行事の運営や常設サロンの運営など津久志地区の活性化のため活動。		
	(昨年度) ・津久志地区体・文化祭・敬老会の運営など (R4 年度は新型コロナウイルス感染症の影響により夏祭りが中止され、文化祭と合同開催)		
	(今後の取組み予定) 津久志地区年間行事の運営 (地区体・夏まつり・文化祭・敬老会など) 世羅町広報の配布など地域住民との交流を積極的に行い、身近な課題解決および地域文化の継承に努める。		
<input checked="" type="checkbox"/> 新型コロナウイルス感染症の影響により、過去2年間の主な活動実績がない場合、過去5年以内の主な活動実績などを記載してください。			

2. 事業計画

①プロジェクト名称	天然芝でサッカーイベントをやろう！part.2	
<input checked="" type="checkbox"/> プロジェクト名称はふるさと納税等を募集する際にも使用するため、簡潔で分かりやすい名称としてください。		
②このプロジェクトに取り組む理由	<p>もう一度、天然芝グラウンドを使用したサッカーイベントを開催したい！</p> <p>津久志地区は年々人口減少が進んでいる過疎地域。空き家も増え、超高齢化も進んでいる。年々さみしくなる地域で何かアピールできることはないかと考え、津久志自治センターにある「天然芝のグラウンド」を子どもたちに利用してもらうことを思いついた。</p> <p>令和5年7月にプロのサッカー選手を呼びサッカー教室を開催したところ、100名の子ども達およびその家族が津久志スポーツ広場へ終結し、とてもにぎやかなイベントを開催することができた。イベント開催にあたっては、新聞やテレビにも取材していただき、当初の目標であった津久志地区のアピールも実現した。</p> <p>来年度も継続してイベントを開催し、世羅町および津久志地区のPRを加速させていきたい。そして、令和5年度に不足していると感じた「駐車場・交通の問題」「より広い地域からの人の流入」について強化し、さらに津久志を身近に感じていただけるようなイベントにしたい。</p> <p>このイベントを通して、実際に津久志を訪れていただき、津久志にある財産(自然、食べ物、人)を多くの方に知ってもらおう。世羅町内にとどまらず広島県内からも人を呼び、地域住民と他地域の方々が交流することで、関係人口の創出を図る。サッカーを通じて津久志を知っていただくことで、また津久志に来てもらいたい。そんな想いでこのイベントを企画した。</p>	
<input checked="" type="checkbox"/> 社会的背景や地域の現状を踏まえて、プロジェクトの必要性や目的など記載してください。		
③実施場所及び効果の及ぶエリア	実施場所	世羅町大字黒淵3-2 津久志自治センター
	効果の及ぶエリア	世羅町津久志地区および周辺地域
<input checked="" type="checkbox"/> 具体的な施設整備やイベントを行う場所の分かる地図・写真を添付してください。		
<input checked="" type="checkbox"/> 必ずしも町内で実施する必要はありませんが、効果が町内に及ぶことが必要です。		
④実施予定期間及びスケジュール	令和6年7月1日 ～ 令和6年7月31日	
	4月～6月	打ち合わせ
	7月～9月	イベント開催
	10月～12月	
	1月～2月	
<input checked="" type="checkbox"/> プロジェクトの実施年度は申請年度の翌年度になります。		
<input checked="" type="checkbox"/> 概ね四半期毎のスケジュールを記載してください。		
<input checked="" type="checkbox"/> 2月末までの事業完了・実績報告が必須となります。		
⑤実施内容	<p>以下①～④を実施</p> <p>① 「サッカー教室・交流試合」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世羅地域と広島県内の小学生サッカーチームに参加依頼を実施。(ポスター、チラシを作成)世羅とその他地域の子どもの交流の場となることが狙い。 ・遠方から招待できるよう交通手段を手配する。 ・イベントでは、講師を招きサッカー教室を開催。子どもたちに本格的なサッカー指導を受ける機会を提供し、活動の活力としていただく。 ・交流試合用に試合球(サッカーボール)と優勝、準優勝用にトロフィー・盾を購入。 <p>② 「津久志地区の魅力アピール」</p> <p>講師へのお礼・交流試合の副賞として、地場産品を提供。津久志地区の野菜や果物をアピールする。</p>	

	<p>③「ウェルカムボード」等の作成 地元の高齢者サロンや女性会、振興会メンバーで手作りの看板などを作成。地域の気運を高め、“人”の魅力をアピールする。</p> <p>④「グラウンドの整備」 古い設備の修繕も実施し、利用しやすい場所となるよう整備する。</p>
	<p><input checked="" type="checkbox"/>具体的な建物、モニュメント等の施設整備内容やイベント等の開催内容などを記載してください。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>プロジェクトの進め方や実施方法（活動地域・対象者）など、確実な実施ができるかも記載してください。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>プロジェクトへの地域の住民・企業等の参画の度合いなど、地域を巻き込む取組みを記載してください。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>プロジェクトのアピールポイント（活動の独創性・工夫している点・熱意）なども記載してください。</p>
<p>⑥プロジェクト実施 翌年度以降の取組み</p>	<p>利用者に継続的な利用を促していく。イベントに関しては、アンケートなどを利用し翌年度以降の継続開催を検討。翌年度以降は、参加費受領や食材の販売なども検討する。また、津久志へ訪れる人の滞在場所として、空き家整備プロジェクトを推進し、地域の関係人口創出および活性化につなげていく。私たちは、津久志スポーツ広場をスポーツ関連の方の合宿地として利用いただくことを目指している。継続的にイベントを開催することで、知名度や利用者を増やし津久志地区に関心を持つ人を育てていきたい。住民と利用者との交流を図ることで、新たな関係性が生まれ、景観の確保や持続可能な地域づくりが進むと考えている。若い世代の流入により新しい地域づくりを推進していきたい。</p>
	<p><input checked="" type="checkbox"/>整備した施設等の活用方法や、イベントや取組みなどの翌年度以降の継続性を記載してください。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>自立的な活動の継続が期待できる取組みかどうかポイントとなります。</p>
<p>⑦実施効果</p>	<p>イベント参加者が津久志の芝生広場を知り、翌年の芝生広場の利用者が増加することが期待される。それに伴い、津久志に訪れる人が増加し、他地域の方と津久志地区の方、世羅町民と他地市町の方々の交流が加速していく。訪問者が増加することにより津久志の知名度が向上しあらたな需要が生まれると考える。</p> <p>また、地域外の方にも津久志地区に興味をもっていただくことができれば、津久志地域の住民だけでなく様々な方に見守っていただける、参加していただける地域づくりを進めることができる。参加者の長時間滞在のニーズを生み出し、宿泊施設の整備が実現すれば、津久志地区を経済的にも盛り上げることが可能であるとする。</p>
	<p><input checked="" type="checkbox"/>地域の課題解決につながる効果を具体的に記載してください。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>町内の他の地域への波及効果も記載してください。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>町の魅力を町外に広く発信するなど町外への効果もあれば記載してください。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>団体等の利益が発生する場合には、地域の利益が上回ることを具体的に記載してください。</p>

3. 収支予算

【①支出】

区 分	内 訳	金 額
報償費・旅費	講師料(交通費含む) ※概算・見積書なし	300,000
貸金	アルバイト料 3,000 円/1 日×10 名	30,000
使用料及び賃借料	招待チーム送迎用バスレンタル料 91,586 円+α 世羅町内移動用バスレンタル料 78,166 円+α	180,000
需用費・食糧費	弁当代(町内飲食店へ金額指定で依頼) ※概算・見積書なし 講師：2,500 円/1 個×8 人分=20,000 円 スタッフ：700 円×40 人=28,000 円 飲料代 2,997 円(24 本)×7 箱=20,979 円	68,979
需用費・消耗品費	トロフィー・盾	27,630
需用費・消耗品費	サッカーボール	39,360
需用費・消耗品費	交流試合の副賞(地元産品。値段を指定して準備していただく。) ※概算・見積書なし 米(30,000 円分)・野菜(20,000 円分)・たまご(10,000 円分)・お茶(10,000 円分)・桃(10,000 円分)・梨(20,000 円分) 他	100,000
需用費・消耗品費	グラウンド整備 メッシュフェンス 15,430 円(50m)×2	30,860
需用費・消耗品費	模造紙 2,189 円 石灰(コート設営用) 1,099 円 お花紙 593 円×10 袋=5,930 円 その他雑費 3,749 円	12,967
需用費・印刷製本費	参加者募集ポスターA2 サイズ 10 枚 9,375 円 参加者募集チラシ A4 サイズ 300 枚 3,829 円	10,204
合 計		(a) 800,000

【②収入】

(補助対象経費算出)

区 分	内 訳	金 額
参加費等		(b) 0
補助対象経費	(a) - (b)	(c) 800,000

(目標金額) *目標金額は補助金申請額で、補助金の上限となる額です。

区 分	内 訳	金 額
目標金額(補助金申請額)		800,000
自己資金(会費など)		0
その他(寄付、利息など)		0
合 計		(d) 800,000

(成立金額) *成立金額はプロジェクトの実施に最低限必要な金額で、下回った場合には補助金は交付しません。

区 分	内 訳	金 額
成立金額		400,000
自己資金(会費など)	振興会活動費(自主財源)	200,000

その他(寄付、利息など)	寄付	200,000
合 計		(d') 800,000

- 参加費を徴収するイベントなどは参加費相当額を補助対象経費から除きます。ただし、参加費相当額を確認するため、支出には参加費相当額も含めた金額を記載してください。
- 「区分」の欄には、講師等謝金、旅費、印刷製本費、委託料、備品購入費などを記載してください。
- 「内訳」の欄には、収入及び支出毎の概要（積算根拠など）を記載してください。
- 金額の根拠となる書類（カタログ、見積書等）を添付してください。
- 建物の整備などの場合は、図面を添付してください。
- 目標金額、成立金額は20万円以上1000万円以下の範囲で、千円単位で記入してください。
- (c)と(d)・(d')は、必ず一致させてください。
- 本様式を元気な地域づくり応援事業補助金交付要綱第6条に基づく補助金交付申請の際に使用する場合は、(成立金額)の表への記入は不要です。

4. 確認事項（次の事項を確認し、してください）

- ① 元気な地域づくり応援事業補助金交付要綱ならびに元気な地域づくり応援事業補助金申請要項の内容を順守したうえで、本申請を行います。
- ② 「元気な地域づくり応援事業プロジェクト認定申請書」並びに添付書類の記載内容は真実であり、虚偽の内容はありません。
- ③ 個人情報について次の事項に同意します。
 - ・申請書、変更申請書、実績報告書および添付した資料に記載されている事項は、当事業の運営に必要な範囲で、審査会委員や世羅町が取得・利用すること、また、ふるさと納税の募集や結果を公表するため、これらの情報が世羅町ホームページ等に公開され、マスコミ等一般に公開されること。
 - ・公開審査会の際に、提出された書類を基に作成した申請内容要約書を一般に配布すること。
- ④ 申請内容について、詳細な情報・資料を求められた場合は提供します。
- ⑤ 各種法令等を遵守し、申請内容を必ず実施します。申請したプロジェクトが成立したにも関わらず、事業を実施しなかった場合は、成立通知書を受け取った日の属する町の会計年度及び翌会計年度にこの補助金の申請をすることができないことを了承のうえ、申請します。
- ⑤ 本事業により整備した施設等の財産は適正に管理します。また、整備後5年間は、補助目的・申請内容に沿って使用します。

上記の点、確認しました。

団体住所 世羅町黒淵 3-2

団体名 津久志地区振興会連絡協議会

代表者氏名 大田 哲司



・個人情報の保護に関する法律(平成 15 年 5 月 30 日法律第 57 号)に基づき、申請者の個人情報は本事業を遂行するために必要な範囲に限定して利用します。

【自由記述】プロジェクトに対する意気込みなど、自由にご記入ください。

昨年も同様のイベントを開催しましたが、世羅町内の子どもたち約 100 名が参加してくれました。今年は、範囲をひろげ、津久志地区で他の市町の子どもたちと世羅町の子どもたちが交流できるイベントをできたらと考えています。昨年の反省を踏まえて、交通の面やイベント進行などを改善し、さらに前進した津久志地区をお見せできるよう頑張りたいと思います。津久志地区は世羅町でも人口の少ない過疎地域ですが、地域でやると決めたことに対し積極的に参加し協力できる団結力が魅力です。このイベントを契機に津久志地区の関係人口を増加させ、この素敵な地域を守り承継していける仲間と地域づくりを進めていきたいです。

◎最後にチェックしてください。申請書類・添付書類に漏れはありませんか？

<input checked="" type="checkbox"/>	内容（【必須】となっているものは必ず提出が必要）	公開・非公開
<input checked="" type="checkbox"/>	【必須】 元気な地域づくり応援事業プロジェクト認定申請書（様式第 1 号）	公開
<input checked="" type="checkbox"/>	【必須】 事業計画及び収支予算書（様式第 2 号）	加工公開
<input checked="" type="checkbox"/>	【必須】 団体の規約又は定款	公開
<input checked="" type="checkbox"/>	【必須】 事業位置図・事業実施場所写真	加工公開
<input checked="" type="checkbox"/>	【必須】 団体の構成員名簿	非公開
<input checked="" type="checkbox"/>	【必須】 団体の決算書・総会資料	非公開
<input checked="" type="checkbox"/>	【必須】 見積書（又は設計書）	非公開
<input checked="" type="checkbox"/>	図面（施設整備が伴う場合は必須）	公開

*公開とされているものはホームページで公開します。加工公開とされているものは、一部加工したうえで公開します。

*著作権等のため、公開としているものも加工することがあります。

*申請者が希望された場合、非公開としているものも加工のうえ公開する場合があります。

*書類は可能な限り電子データでも提出してください。

*書類は公開審査会でコピーを配布する場合があります。

津久志地区振興会連絡協議会会則

(名称)

第1条 この会は、津久志地区振興会連絡協議会という。

(事務局)

第2条 この会の事務局は、津久志自治センターにおく。

(組織)

第3条 この会は、津口振興会、埴振興会、ほおの木会から選出された代表者及び各行政区の代表をもって組織する。

(目的)

第4条 この会は、各集落の自主的な諸活動を通して特色を発見・創造し、さらに継承発展させていく活動を相互に連絡提携・推進し、集落自治の充実と津久志地区の活性化を図ることを目的とする。

(事業)

第5条 この会は、前条の目的を達成するために次の事業を行なう。

- (1) 各種研修会の開催
- (2) 振興区等の活動の情報交換
- (3) 集落自治に関する調査及び資料の収集
- (4) 地域の課題解決及び活性化のための町への提言と連携活動
- (5) 自治センターの管理運営
- (6) その他、目的達成に必要な事業

(役員)

第6条 この会に次の役員をおく。

会 長	1名
副会長	2名
幹 事	5名
監 事	2名

(役員の仕事)

第7条 役員の仕事は、次の通りとする。

- (1) 会長はこの会を代表し、会務を総理する。
- (2) 副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときはその仕事を代行する。

(会計)

第15条 この会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(事務局)

第16条 この会に事務局を置く。

2 事務局へ事務局長並びにスタッフを置くことができる。

(部会)

第17条 この会に部会を置く。

2 この部会は、会で行う地域振興事業の計画立案の助言並びに事業への協力を行う。

3 この会は、前項により決定された地域振興事業の内容について、各部会を通じて連絡を図り、広く参加協力を呼びかけるものとする。

4 部会は別紙に定める団体において組織し、各部会ごとに部長1名を選出するものとする。

5 部長は各団体の年間事業計画を取りまとめ報告し、及び所属する各団体の連絡調整を図るものとする。

6 部長の任期は1年とする。但し、後任者が就任するまでは職務を行わなければならない。

附則

この会則は、平成16年 3月14日より施行する。

平成16年 6月23日 一部改正

平成20年 4月24日 一部改正

平成21年 6月 4日 一部改正

平成22年 4月 1日 一部改正

平成23年 4月 1日 一部改正

令和 4年 4月28日 一部改正

津久志スポーツ広場(天然芝グラウンド)



スポーツ広場利用の様子

サッカークラブ(ナイター利用)



グラウンドゴルフ



地区民運動会



令和 5 年度イベントの様子(7/25 追加資料)



